

「湧別町新庁舎建設等基本設計（案）」に対するパブリックコメント（意見募集）の実施結果について

「湧別町新庁舎建設等基本設計（案）」に対するパブリックコメント（意見募集）の実施したところ、次のとおり意見の提出がありました。

1 意見の募集結果

（１）募集期間

令和７年８月６日（水）から９月１１日（木）

（２）意見総数

５件（４人）

【提出方法】

持 参	３ 件
郵 送	０ 件
F A X	０ 件
電子メール等	２ 件

【取り扱い】

■修正 案に追加、修正するもの	０ 件
■掲載済み 既に案に記載されているもの	０ 件
■参考 今後、参考とするもの	５ 件

2 寄せられた意見の概要及び実施機関の考え方

No.	該当箇所	ご意見の内容	町の考え方
1		説明会ありがとうございました。集約化はとても必要と感じています。大前提、反対意見ではありません。基本計画をお聞きし、施設・設備については理解しました。省エネを考えられた素晴らしい施設で、実現するのが楽しみです。その中で省人化の部分が盛り込まれているのかが気になりました。10～20年後で考えると今のITリテラシーとは別世界になり人員不足の懸念も考慮すると、計画の面積や施設を今一度考える側面としてはひとつある事なのかなと思いました。	省人化の関係ですが、基本設計の中では具体的な記載はありませんが、ご意見にありますとおり10年後、20年後のITリテラシーは現在とは格段に変化していることが想像されます。 また、現在の職員を集約するには計画している規模が必要となります。 しかし、職員が減少した際には、執務室を縮小し町民のコミュニティスペースを拡大するなど、町民の活動の輪が広がる庁舎として、機能転換を図っていくなどの検討も必要と考えております。
2		庁舎棟は特に外観はシンプルに。人に見せるための建物ではない。仕事するための建物。現在、町の公共施設と言われている建物は外観の良いと思われる建物ほど、維持管理に金と時間がかかっている現状がある。建物の中へ入れば、外観の良しあしは関係無い。内装は職員のモチベーション、来庁者のことも考えると多少の豪華さは可かと。 校舎棟に関しては、耐震補強工事したといっても、すでに耐用年数に来ている。その建物に大規模改修工事までして使用することは無い。どうしても必要となってきたときに、都度改修工事すれば良い。以前の説明の時に大規模改修工事しても庁舎の半分程度の耐用年数という回答をしていたみたいです。20年後には町の人口も半分程度の予測もあり、そうなったときには庁舎の職員数も減にしなければ町民の理解も得られない。庁舎以外の公共施設といわれるものは、全町民が利用するものはない。限られた人でも一生つかい続けると言う人は皆無と思われます。現状のままで活用を。集約化することは理解はするが。 追加 庁舎に太陽光発電は耐用年数20～30年程度のものを敢えて取り入れる必要はない。	庁舎棟の外観、内装については、ご意見として承りますが、決して外観、内装ともに、華美にする考えはしておりません。 校舎棟の主な改修は、学校からの用途変更により消防法などの法令適合させるため必要な内装改修、照明のLED化、空調設備及びエレベーターの新設などであり、設備等のメンテナンスをすることで、今後も十分使用できることから行うものであります。 本町は2050年までに二酸化炭素排出量の実質ゼロを目指す、ゼロカーボンシティを宣言しています。庁舎棟はゼロカーボンシティをけん引する庁舎として、太陽光発電設備をはじめ、蓄電池の導入、地中熱を活用した設備の導入などにより、ZEBReadyの達成を目標としているもので、太陽光発電設備の導入は必要と考えております。

No.	該当箇所	ご意見の内容	町の考え方
3	4 ページ 14 ページ	新庁舎の建設の目的は「集約化」だと思います。 「庁舎棟」「校舎棟」の平面図から、何をどのように集約化するのか方向が見えてこない。 「庁舎棟」の執務室は、ただただ広いだけで、機能的かつ効果的な職務が行われそうな気配を感じられない。課の統廃合など、機構改革をまず先行し、その上で執務室の机配置やデザインを考えるべきで、本末転倒である。 「校舎棟」事務室には、どの部署が入るのかなど、役場機能を考えていないと思われる。 設計事務所に「丸投げ」しないで、目指す役場のこれからの形をはっきりと示すべきだと思います。	ご意見にありますとおり新庁舎建設の目的は、現在、上湧別庁舎、湧別庁舎、文化センターさざ波の3箇所分散している行政機能（職員）を集約するため、中湧別小学校跡地に庁舎等を整備するものです。 庁舎棟の執務室は、現在のような課・グループごとの配置ではなく、最近整備しました他の自治体の事例も参考にし、課と課の横断的なつながりなどを考慮したユニバーサルレイアウトを取り入れ、スペース効率を高めています。 また、ワンフロアにすることで可変性を高め、将来的に働き方の変更に柔軟に対応できる計画としています。さらに、執務室の後方には職員同士の打ち合わせスペースを設けるなど、職員の働きやすさを高めています。 校舎棟には、保健福祉センター等を配置するため、機能にあった職員配置を検討しています。 新庁舎等の整備により合併からの懸案でありました庁舎の集約を進め、行政の効率化、町民サービスの向上を図ってまいります。
4	6 ページ	1 FL の設定は現況の地盤を基準に・・・、3 ページの配置計画によると、「庁舎棟」と「校舎棟」の間には「まんなかひろば」があり、広場である以上、2 棟の位置は同じ高さの地盤にあると考えられる。 1 FL の設定が現況のグラウンドレベルであるならば、「校舎棟」の底面とはかなり違っているので、グラウンドに盛り土をしなければ同位にならないと思われるが、現況の地盤の基準と書かれているのは、どのように施工するのか理解できないし、斜面（現校舎からグラウンドへの）を削って行うのか意味がわからない。	6 ページには、「1 FL の設定は、・・・1 FL＝15.2 と設定します。（既存の校舎棟は1 FL＝15.3）」と記載されています。記載のとおり現状の校舎の1階床のFLは15.3 となっていることから、庁舎棟も同程度の15.2 とするものであり、床の高さを校舎棟の高さに庁舎棟を合わせることでとなります。 したがって、庁舎棟は、現在のグラウンドに工事等で出る残土を使用し高さをそろえることとなります。

No.	該当箇所	ご意見の内容	町の考え方
5		今回の住民説明会に参加させて頂き、まず旧中湧別小学校跡の利用方法を見てこれが出来ると思うとわくわくしました。 近隣市町村には新しい庁舎はあっても、なかなかあそこまでの複合施設は無いと思います。説明会から帰り自分の子供達にそれを見せると湧別にこれが出来るの？すごーいと喜んでいました。全ての人がそうは思わないとは思いますが実際それをこれから利用するであろう子供達がそう思っている現実があると思います。今この問題に反対の議論をしている方にどの程度その事が理解してるのか疑問に思います。 正直、庁舎だけなら現庁舎はあと 15 年程度は使えると思います。当然、事業には多額の予算が使われます。総事業費 59 億となっておりますが庁舎だけでは無いですし、今行えば交付税や道予算などもあります。この問題を 15 年、20 年先延ばしするとこれから先さらに物価が上がり建設コストもあがる、人口は減り、税収も減る。今 86 億ある湧別町の基金もその時どうなっているか、さらには今回利用出来た道予算、交付税も使えない。個人的には今回この事業を行わないともうないと思います。今でも町職員の確保に大変な時代にこのままの庁舎で行った場合、15 年、20 年後湧別に職員は来ないと思います。そうなると住民サービス低下、さらには若い世代も減り子供達もいなくなるでしょう。 庁舎問題より町の問題になると思います。この問題を先延ばしすること事態が将来の人達に借金を残さないではなく、負の遺産を残す事になると思います。 今行わないでいつやるのでしょうか。多少の計画変更はあっても、必ずやこの計画自体は進めたいと思います。	ご意見のとおり建設コストの増加、国からの財政支援などを考慮すると、今整備することが最善と判断し、当該計画を進めているところであります。 今回整備します新庁舎等が、子や孫などに負の遺産として残すのではなく、現在の子ども達が 20 年、30 年先の将来にわたり有効に活用される施設となるよう計画を執り進めてまいります。